

# 滋賀県の地震

令和 7 年(2025 年)4 月

## 目 次

### 1 滋賀県の地震活動

|                           |       |   |
|---------------------------|-------|---|
| (1)震央分布図                  | ----- | 1 |
| (2)概況                     | ----- | 1 |
| (3)断面図                    | ----- | 2 |
| (4)滋賀県で震度1以上を観測した地震の表     | ----- | 3 |
| (5)滋賀県で震度1以上を観測した地震の震度分布図 | ----- | 4 |

### 2 琵琶湖西岸断層帯周辺の地震活動

|                         |       |   |
|-------------------------|-------|---|
| (1)震央分布図・時空間分布図・地震活動経過図 | ----- | 5 |
| (2)概況                   | ----- | 5 |

### 3 地震一口メモ

|                          |       |   |
|--------------------------|-------|---|
| 南海トラフ巨大地震における新たな被害想定について | ----- | 6 |
|--------------------------|-------|---|

「滋賀県の地震」は彦根地方気象台における地震業務の一環として、県下の皆様に県内の地震活動状況をお知らせするとともに、防災知識の普及に努め、皆様のお役に立てることを目的とし、毎月刊行しています。

「滋賀県の地震」は上記目次で構成し、適宜地震活動把握のための解説資料や用語解説等を掲載します。  
本資料に関する問い合わせは「彦根地方気象台（電話 0749-22-6142）」にお願いします。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

滋賀県内の震度情報発表地点は彦根地方気象台ホームページに掲載しています。

<https://www.data.jma.go.jp/hikone/seismo/seismo.html>

本資料の震源要素及び震度データは、後日再調査の上修正されることがあります。

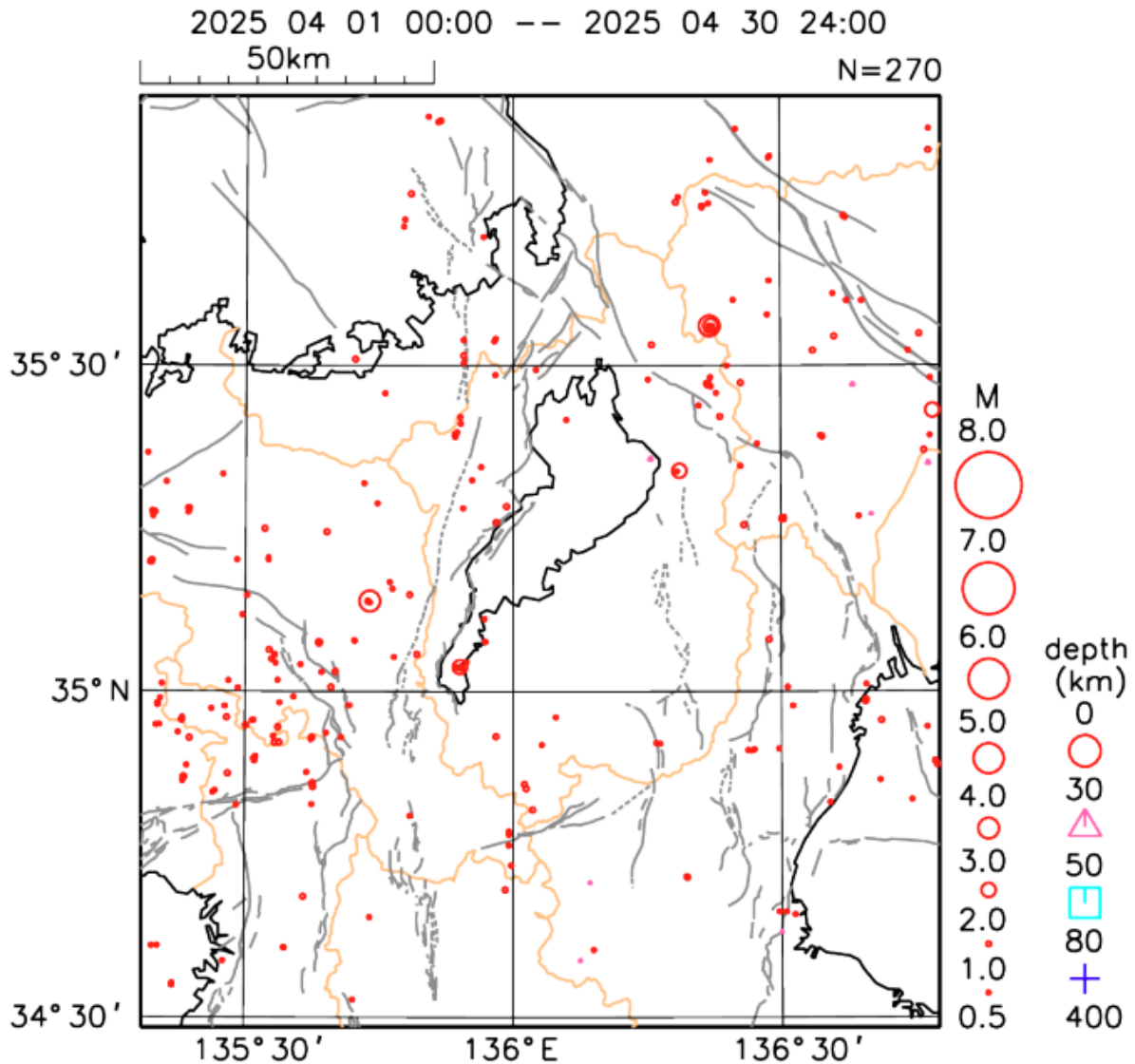
全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。以下のアドレス「地震・津波・火山」からお知りになりたい項目をクリックしてください。

<https://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html>

## 彦根地方気象台

## 1 滋賀県の地震活動(令和7年4月)

### (1) 震央分布図



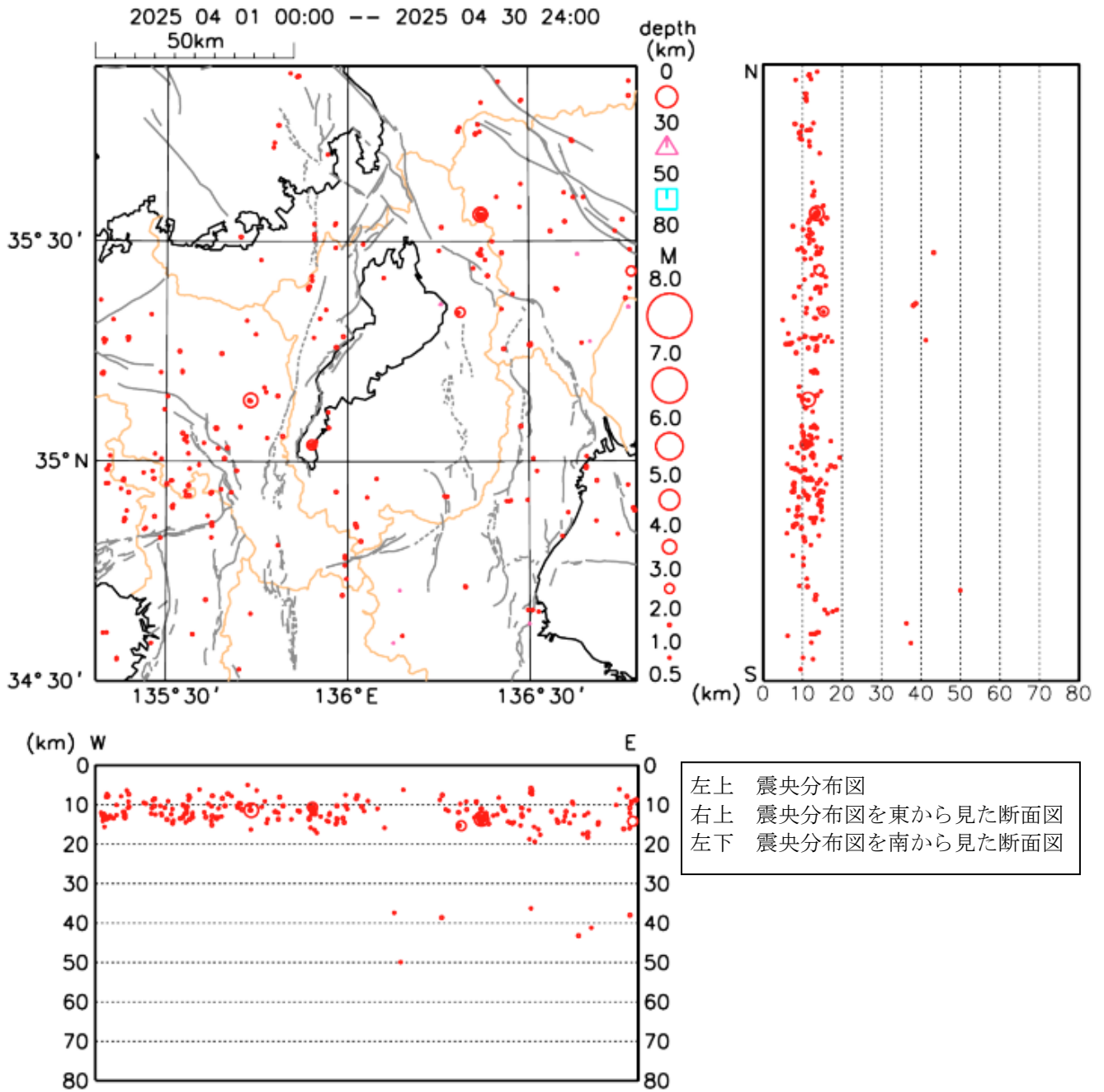
### (2) 概況

4月に震央分布図の範囲内におけるM2.0以上の地震は6回(前月11回)でした。滋賀県内で震度1以上の揺れを観測した地震は1回でした(前月3回)。

滋賀県内で震度1以上を観測した地震は、以下の通りです。

8日19時26分 愛知県西部(図の範囲外)の地震(M4.6):彦根市、米原市、近江八幡市、甲賀市、東近江市、豊郷町、多賀町で震度2、他11市町で震度1

### (3) 断面図(深さ 80km までの地震)



#### 【解説】

深さ数 km～約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震（地殻内地震）、深さ約 30km～約 60km に分布している地震は主として沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

## (4) 滋賀県で震度1以上を観測した地震の表

| 発震日時            | 震央地名 | 緯度 | 経度 | 深さ | マグニチュード |
|-----------------|------|----|----|----|---------|
| 各地の震度（滋賀県内のみ掲載） |      |    |    |    |         |

|                   |       |             |              |      |      |
|-------------------|-------|-------------|--------------|------|------|
| 2025年04月08日19時26分 | 愛知県西部 | 34° 55.9' N | 137° 06.2' E | 36km | M4.6 |
|-------------------|-------|-------------|--------------|------|------|

----- 地点震度 -----

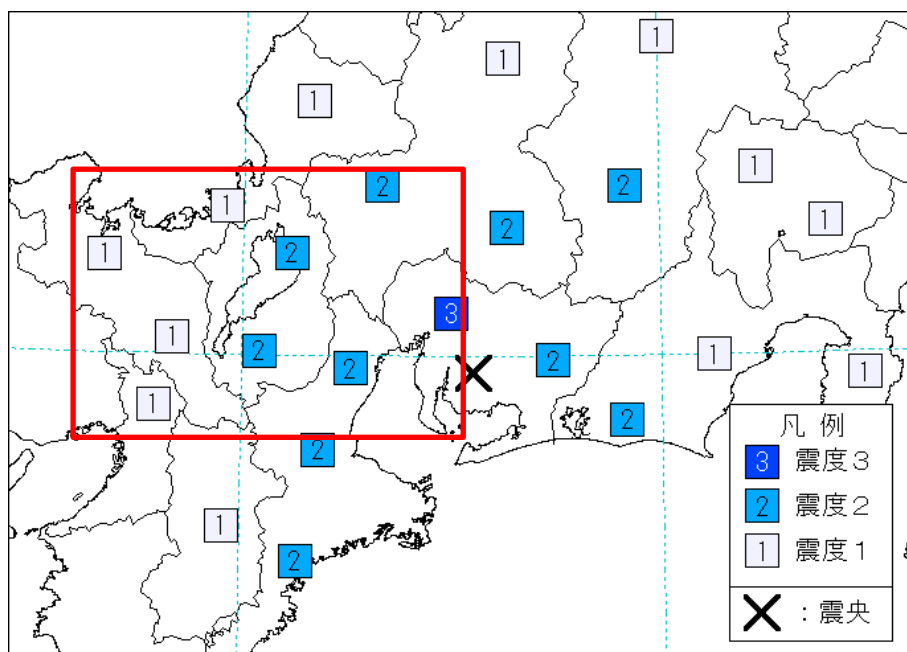
滋賀県 震度 2 : **彦根市城町**, 彦根市西今町\*, 豊郷町石畑\*, 多賀町多賀\*, 米原市長岡\*, 米原市米原\*, **近江八幡市桜宮町**, 甲賀市信楽町\*, 東近江市市子川原町\*

震度 1 : 長浜市湖北町速水\*, 長浜市余呉町中之郷\*, 長浜市西浅井町大浦\*, 長浜市八幡東町\*, 長浜市宮部町\*, 長浜市難波町\*, 甲良町在土\*, 高島市今津町日置前\*, 高島市マキノ町\*, 高島市勝野\*, 高島市安曇川町\*, 高島市今津町弘川\*, 米原市春照\*, 米原市顔戸\*, 愛荘町安孫子\*, 愛荘町愛知川\*, **大津市南小松**, 大津市国分\*, 大津市南郷\*, 近江八幡市出町\*, 近江八幡市安土町下豊浦\*, 草津市草津\*, 栗東市安養寺\*, 滋賀日野町河原\*, 竜王町小口\*, 野洲市西河原\*, 湖南市中央森北公園\*, 湖南市石部中央西庁舎\*, 湖南市中央東庁舎\*, **甲賀市水口町**, 甲賀市甲賀町大久保\*, 甲賀市土山町\*, **東近江市君ヶ畑町**, 東近江市上二俣町\*, 東近江市八日市緑町\*, 東近江市池庄町\*, 東近江市山上町\*, 東近江市妹町\*, 東近江市五個荘小幡町\*, 東近江市躰光寺町\*

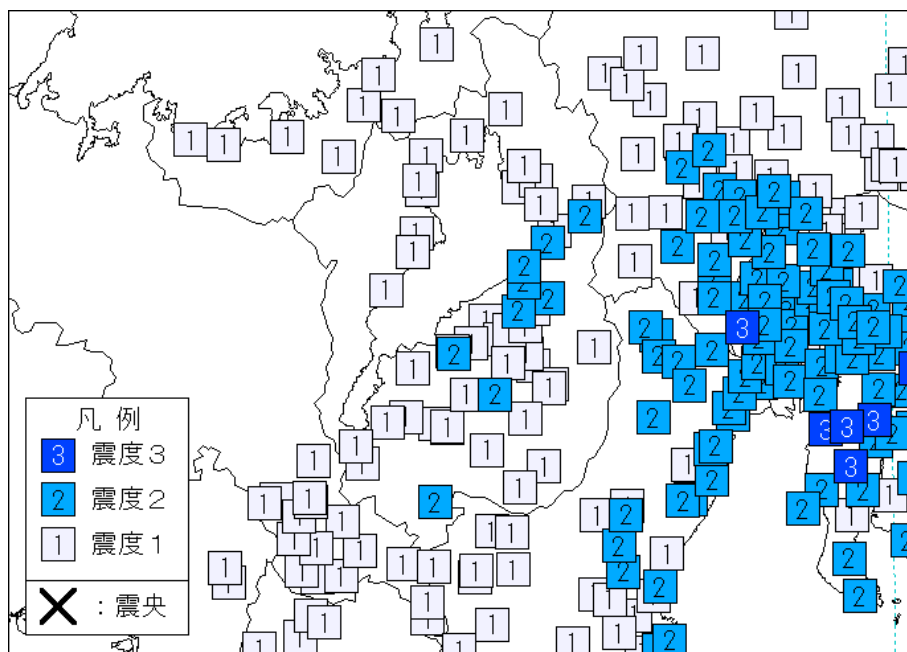
※ **太字**の地点は気象庁の震度観測点、名称の末尾に\*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

(5) 滋賀県で震度1以上を観測した地震の震度分布

2025年4月8日19時26分 愛知県西部 (M4.6)



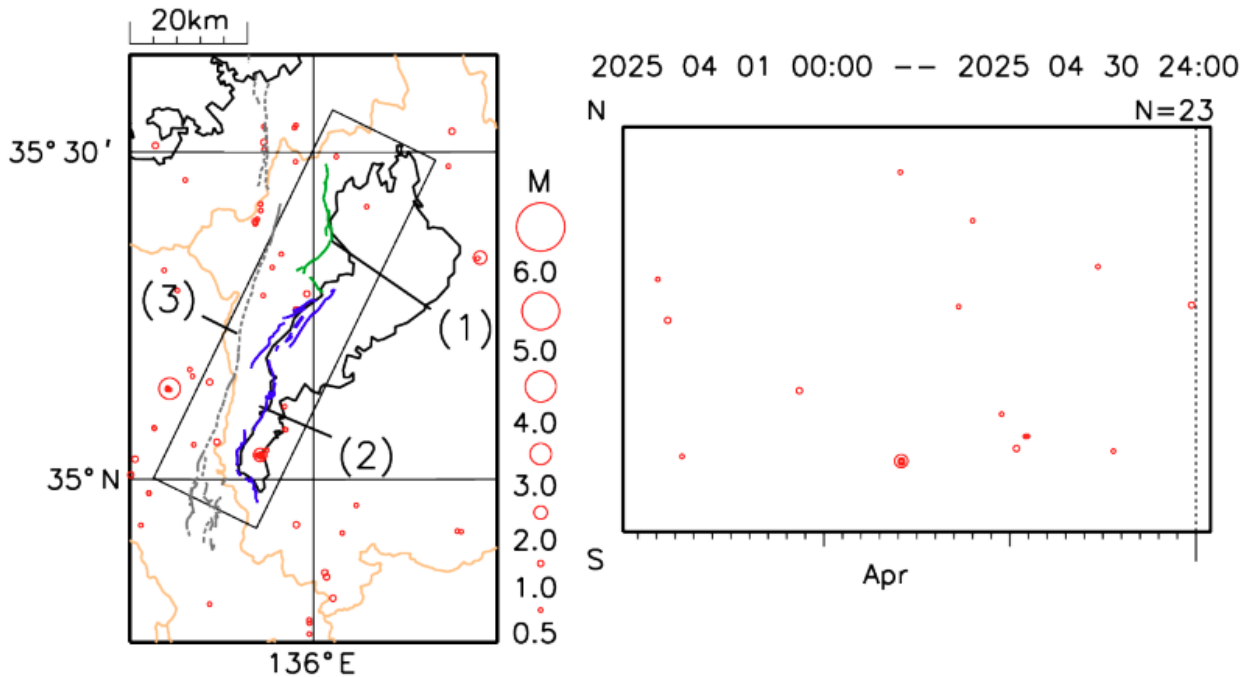
各地域の震度



各観測点の震度（各地域の震度の赤矩形領域内）

## 2 琵琶湖西岸断層帯周辺の地震活動(令和 7 年 4 月)

### (1) 震央分布図・時空間分布図・地震活動経過図(深さ 30km までの地震)



#### (上) 震央分布図

深さ 30km 以浅の地震を表示。断層帯に沿った矩形領域内の地震の活動経過を右に表示。

図中の太線は、断層帯の概略位置。線種は活断層の存在の確実度(実線部>破線部)を表しています。

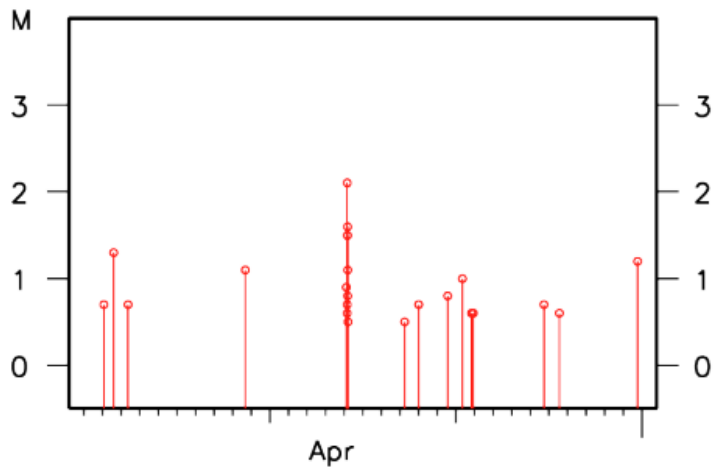
- (1) 琵琶湖西岸断層帯北部
- (2) 琵琶湖西岸断層帯南部
- (3) 三方・花折断層帯

#### (右上) 時空間分布図

震央分布図の矩形領域内の地震を南北の軸(縦軸)に投影し、横軸に日時をとり、それぞれの地震を表示した図。

#### (右下) 地震活動経過図(規模別)

震央分布図の矩形領域内の地震について、縦軸にマグニチュード、横軸に日時をとり、それぞれの地震を表示した図。



#### 琵琶湖西岸断層帯について

琵琶湖西岸断層帯は、滋賀県高島市(旧マキノ町)から大津市国分付近に至る断層帯です。全体として長さは約 59km で、北北東-南南西方向に延びており、断層の西側が東側に対して相対的に隆起する逆断層です。

琵琶湖西岸断層帯は、断層帯北部と南部の 2 つの区間に分かれて活動すると推定されますが、全体が 1 つの区間として活動する可能性もあります。

断層帯北部では M7.1 程度の地震が発生すると推定され、今後 30 年以内にそのような地震が発生する確率は 1~3% と推定されます。

断層帯南部では M7.5 程度の地震が発生すると推定され、今後 30 年以内にそのような地震が発生する確率はほぼ 0% と推定されます。

(地震調査研究推進本部の長期評価(2009)による。ただし、地震発生確率の算定基準日は 2025 年 1 月 1 日。)

## (2) 概況

4 月に震央分布図中の矩形領域内で観測された M2.0 以上の地震は 1 回(前月 0 回)で、同領域内の地震で震度 1 以上の揺れは観測されませんでした。

### 3 地震一口メモ

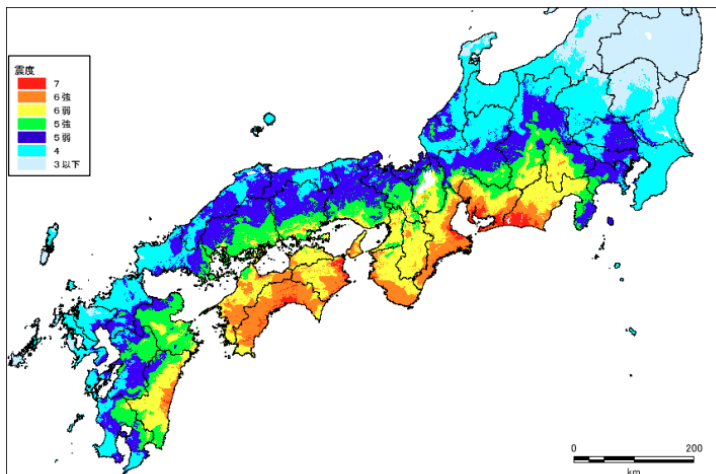
#### 南海トラフ巨大地震における新たな被害想定について

2011年3月11日に発生した東日本大震災の教訓を踏まえ、中央防災会議は「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」にて最大クラスの地震・津波による被害想定を平成24年8月、平成25年3月に公表し、国は平成26年3月に被害想定に基づく10年間の減災目標を基本計画に定め、防災対策を推進してきました。この基本計画の策定から約10年が経過し、その間に得られた新たな知見などを踏まえて被害想定を見直すこととなり、その新しい被害想定が令和7年3月31日に公表されました。

##### ポイント

- ・ 前回とは最大クラスの地震（いわゆる全割れ）の想定だけだったが、東西の領域が時間差で破壊する事例（いわゆる半割れ）についても新たに公表
- ・ 災害関連死についても新たに想定を行った
- ・ 前回と比べて耐震化や津波避難タワーの整備などハード対策が進んだ一方で、浸水域の増加などの変更で想定を押し上げた部分があり被害があまり減っていない

| ・ 全国       | 前回       | 今回         |
|------------|----------|------------|
| 死者         | 約32万3千人  | → 約29万8千人  |
| 負傷者        | 約62万3千人  | → 約95万2千人  |
| 全壊焼失       | 約238.6万棟 | → 約235万棟   |
| ・ 滋賀県については |          |            |
| 死者         | 約500人    | → 約400人    |
| 負傷者        | 約9,800人  | → 約16,000人 |
| 全壊焼失       | 約1万3千棟   | → 約1万6千棟   |



彦根市が震度6強から6弱に変わった以外は  
県内市町の最大震度は変わっていない

図 陸側ケース 地表震度\_全域

新たな想定における震度分布（強震断層モデル陸側ケースの場合）

地震は事前の備えが重要です。避難場所の確認や家具の耐震固定など出来ることから始めてみてはいかがでしょうか。

内閣府HP 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ(令和5年～)

[https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku\\_wg\\_02/index.html](https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/taisaku_wg_02/index.html)

気象庁HP 地震から身を守るために

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/jishin\\_bosai/index.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/jishin_bosai/index.html)